

市民活動団体紹介

札幌市市民活動サポートセンター登録団体をご紹介します。このコーナーは編集ボランティアスタッフが取材を行い、記事を作成しています。

札幌ハルニレプロジェクト

札幌市の中心であるテレビ塔のすぐ横に、開拓期以前から根を下ろし、原野から大都市へと変貌を遂げた札幌の歴史を見守ってきた、樹齢約300年のハルニレの巨木が残っています。

この巨木が一年でも長生きできる環境づくり、この木を次世代に伝えるための種子からの苗づくり、ハルニレが豊かに繁った北国らしい景観づくりなどを推し進めようと、本プロジェクトを立ち上げました。樹木は何百年単位で命をつなげます。それを前提に、緑と調和する居心地のよいまちづくり、空間づくりを目指して活動しています。



▲ハルニレの大きさや樹肌の感触を確かめる子どもたち

【問い合わせ】
k-ryu@nifty.com (笠)

NPO 法人きずな 地域対話士協会

地域対話士認定講座

「自らが住む地域で対話する人」＝「地域対話士」は、札幌発の民間資格です。自分の住む町内会や自治会などを活動拠点に、自殺・孤独死の防止、うつ病の早期発見を目的として、さまざまな悩みを抱える人の心に寄り添う存在です。協会では毎年「地域対話士養成講座」を開講しており、これまでに67名が資格認定を受けました。あなたも受講してみませんか？あなたの優しさを必要としている人が、近くにいるはずですよ。




▲協会会長・谷川幸雄氏による、養成講座のひとコマ

【問い合わせ】
011-596-0000(代表)
090-6693-3270

月寒公園ファンクラブ

豊平区の総合公園として50年を超える歴史をもつ月寒公園は、現在、再整備工事が進められています。森や池など豊かな自然はそのままに、より魅力あふれる憩いの場に生まれ変わる予定です。

「月寒公園ファンクラブ」は、リニューアルした公園をこれまで以上に積極的に活用するため、地域住民を中心に発足しました。ヨガや太極拳、楽器の演奏会や練習、子育てサロン、自然観察会、ノルディックウォーキングなど、イベントの開催をとおして、日常的にさまざまな活動が月寒公園に根付いていくことを目指しています。



▲昨年9月のイベント「パークライフな一日」の様子

【問い合わせ】
yamaji@tlp.co.jp(山地)

NPO 法人北海道活性化推進委員会

IT事業の会社が、得意の技術を使って北海道を活性化できないかと仲間を募って立ち上げました。プロジェクトの第一弾として選んだのが婚活パーティ。2時間半でスマートフォンを上手に使いながら、スタッフが触媒となって場を盛り上げて、ベストカップル誕生に繋がります。男女交際と結婚はさまざまな経済効果を生み、北海道を幸せと元気な子どもたちでいっぱいにするはず。




▲ホテルでの婚活パーティ。高齢者就活の第二弾企画を考えています。

【問い合わせ】
http://www.kitakoi.jp
011-790-8648

北海道女性行政書士の会

「女性が女性のために何かできないか」という思いでスタートした女性行政書士の会です。行政書士の知名度、行政書士の業務周知の向上の側面もあります。

無料相談会を開催しており、予約を受け付けていますが直接会場へ来られても対応しています。「女性の担当者に相談できて良かった」と言ってもらえる事もあります。生活で困っている事は、法律が絡んできません。一般的に行政書士は様々な士業(弁護士・司法書士・税理士など)と提携していますので、ワンストップで対応できるメリットがあります。



▲無料相談会の様子。困った事があれば、気軽にお越しください。

【問い合わせ】
011-375-1102(代表:浦野)

レビュージュニア

4～5歳から小学校低学年までの子どもたちにスポーツに触れる機会を提供し、家庭でスポーツに関する話をしながら、親子が一緒に成長していけたらいいね！と昨年8月に立ち上げました。子どもたちにはフットサルやサッカー、バスケットなどのチームプレーを通して体を動かす楽しさや、仲間とのつながりなどを感じてもらい、お父さんやお母さんとはスポーツや食事の大切さを一緒に考えていきたい。そしてスポーツ好きの健康な子どもたちでいっぱいになって欲しいと思っています。



▲フットサルは怪我の心配も少なく子どものスポーツに最適

【問い合わせ】
090-5072-8729(谷内)

みんなのしみサポ38号


■発行日:平成27年2月
■発行:札幌市市民活動サポートセンター
指定管理者:(公財)さっぽろ青少年女性活動協会
■住所:〒060-0808
札幌市北区北8条西3丁目札幌エルプラザ
■アクセス:JR札幌駅北口より徒歩3分
(札幌駅北口地下歩道12番出口横から直通)
■電話:(011)728-5888
■FAX:(011)728-7280
■ホームページ:http://www.shimin.sl-plaza.jp
■facebookページ:https://www.facebook.com/shimin.sl.plaza



市民活動に関する研修や交流の事業をはじめ、助成金情報や団体のイベント情報の収集と発信などの活動支援を行っています。

↑HPはこちら

みんなのしみサポ 編集ボランティア会議の様子



「みんなのしみサポ」は編集ボランティアスタッフと札幌市市民活動サポートセンター職員が協力して作成しています。

みんなのしみサポ

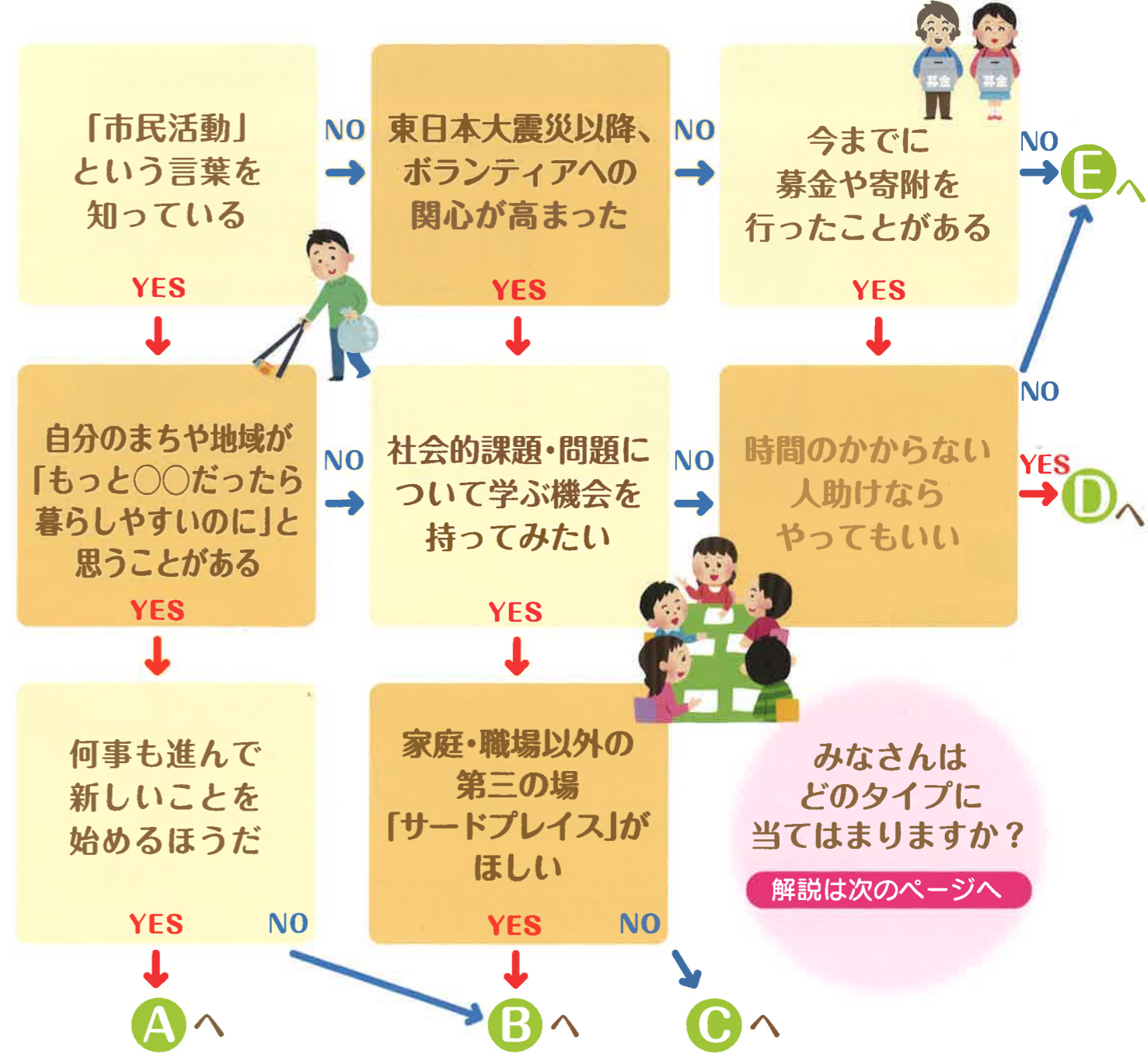
札幌市市民活動サポートセンターだより 第38号 2015.2

市民活動団体登録数
市民活動登録団体 2,385団体
男女共同参画活動団体 52団体
消費者活動団体 26団体
環境活動団体 57団体 (1月末現在)

札幌市市民活動サポートセンターはNPOやボランティア活動などの市民活動を支援する拠点施設です。

「市民活動」を始めてみませんか？

地域の町内会や環境保全活動、国際協力活動など「市民活動」にはさまざまな内容があります。「興味はあるけど時間がない」「どのように活動を始めていいかわからない」、そんなお悩みも札幌市市民活動サポートセンターが解決します！
これから新しい季節を迎えるにあたり、新しい気持ちで市民活動を始めてみませんか？



みなさんはどのタイプに当てはまりますか？
解説は次のページへ

「市民活動」は地域の課題・問題の解決や、より良い社会を築き上げていくための活動です。
みなさんのタイプにあった方法で、市民活動を始めてみませんか？

A 団体を立ち上げよう

市民活動は、市民の自主性・自発性に基づく活動です。自分たちの解決したい課題、活動目的(ミッション)を明確化して、活動を始めてみましょう。市民活動団体の形態は、「NPO法人」や法人格を持たない「任意団体」などさまざまです。団体のルールを決めて、仲間や資金を集めて活動を行っていく中で、自分たちに合った形態を見つけてみてはいかがでしょうか？また、札幌市市民活動サポートセンターでも「NPO法人設立講座」を予定しています。



▲センターでは市民活動実践者による「市民活動相談」の窓口も開設しています

B 市民活動団体のメンバーになろう

自らの成長や生きがいづくりのために市民活動を始める方も増えています。1日限りのボランティアから、運営に携わるコアスタッフまで団体への関わり方はさまざまです。最近では資格やスキルを活かして市民活動に参加する「プロボノ」という言葉も聞かれるようになりました。また、札幌市市民活動サポートセンターではさまざまな団体と知り合うきっかけの場として「サロン事業」なども実施しています。



▲平成26年度は名刺交換会を実施しました

C 団体のイベントに参加しよう

市民活動団体は広く市民を対象にしたイベントも開催しています。活動の成果発表のための講演会から、活動の普及啓発のための料理教室や勉強会なども開催されています。さまざまな分野のイベントに参加することで、新たな社会的課題に気づくこともあるのではないのでしょうか。団体が行うイベントの情報は札幌エルプラザ館内や地下歩行空間でチラシが配布されています。まずは、興味のあるイベントに参加して市民活動に触れてみましょう。



▲センターやチ・カ・ホでは市民活動のチラシを多数配架しています

D 「寄附」で活動を支えよう

市民活動団体にとって「寄附」は重要な資金源であるとともに、活動を応援しているよ！というメッセージにもなります。団体に直接寄附することはもちろん、札幌市の「さぼーとほっと基金」は団体指定のほか、活動分野別に寄附を行えます。また税の優遇措置の対象になるなど、寄附する側にもメリットがあります。時間がなくて活動のお手伝いできないような方でも活動を支え、まちづくりに関わることができます。



▲さぼーとほっと基金は札幌のまちづくりを支える助成制度です。

E 札幌市市民活動サポートセンターで市民活動の情報を手に入れよう

事務所を構え、法人格を有するような団体の活動以外でも、地域のゴミ拾い活動や町内会でのイベントなど、みなさんの身近なところでも市民活動は行われています。札幌市市民活動サポートセンターではこれから活動を始める方、市民活動を知りたい方などの支援も行っています。「市民活動(NPO)ってどんな意味？」「市民活動にはどんなものがあるの？」といった疑問にお答えする「NPOはじめて講座」なども実施していますので、ぜひ一度センターへ足をお運びください。



▲「NPOはじめて講座」で市民活動について学んでみませんか？

市民活動ブームイン!

編集ボランティアが気になる取り組みを紹介するコーナーです!

今回、ご紹介する団体は・・・

特定非営利活動法人サッポロ・ミツバチ・プロジェクト

札幌中心部のビル屋上に巣箱を設置し、ミツバチを育てている人たちがいることを知っていますか？ミツバチが喜ぶ緑化の推進をとおして環境問題や食育の場づくりに役立てたいと活動するサッポロ・ミツバチ・プロジェクト(さっばち)の大島亘さんにお話を伺いました。



巣箱を設置しているのは4丁目プラザの隣、太陽ビルの屋上です。ここは高いフェンスで囲っており緑も植えられていて養蜂には適した場所です。



「さっばち蜂蜜」(50gビン・600円+税)を使った商品開発はさっばちの大きな目的のひとつ。パートナー会員と協力してスイーツやカクテル、健康・美容グッズを作り、利用拡大と普及を目指しています。



さっばちでは街中の生物多様性の保全や環境問題についての普及活動の一環として、子どもたちを対象に料理教室を行っています。

先日、「道産ソバ粉(幌加内産)とソバの実入りシフォンケーキ作り」を行いました。材料にそば粉とソバの実を使ったのは、ソバの花がミツバチの好きな蜜を出す蜜源植物だからです。



みんなのしみサボ・編集ボランティアの男性スタッフ2人も参加、人生初めてのケーキ作りに挑戦しました。

問い合わせ先 特定非営利活動法人サッポロ・ミツバチ・プロジェクト 【問い合わせ】 info@sappachi.com(大島)

お知らせ

札幌市市民活動サポートセンター

【今後の主催イベント予定】

ひろがるフォーラム「まちを変える～NPOに必要な力」

3月19日(木) 18:30～21:00

会場:札幌市環境プラザ環境研修室1・2 定員:40人(先着順)

参加費:1,000円

講師に川北秀人さん(IIHOE代表者)をお招きして、ワークと講義をとおして対話をしながら「これからの市民活動」を考えるイベントです。

札幌市からののお知らせ 所轄庁からのお知らせのコーナー

知っていますか? 条例個別指定制度

条例個別指定制度は、自治体の条例で個人住民税の寄附金控除の対象となるNPO法人を指定する制度で、札幌市では平成26年1月から制度の運用を始めています。条例で指定されると、その法人に寄附した市民に個人住民税の税額控除が適用されるほか、認定NPO法人になるための要件の一部が免除されます。制度について詳しくは、下記のURLをご覧ください。また、下記の窓口で相談も受け付けています(来庁される場合は、電話での事前予約にご協力ください)。

【お問い合わせ先】

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市市民まちづくり局市民自治推進室 市民活動促進担当課 TEL 011-211-2964

E-mail:shimin-support@city.sapporo.jp URL:http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/npoyoreikobetusugutei.html

【市民活動相談】

活動経験豊富な「さっばちパブリックサポートネットワーク」のメンバーが相談をお受けします。

相談日時:火曜～金曜日(祝日休) 15:00～18:00

【税務・会計相談】

北海道税理士会所属の税理士が法人会計等の相談に無料でお答えします。

相談日時:3月23日(月) 15:00～18:00

※完全事前予約制です。予約は3月16日までお願いします。

情報センター お勧め図書

札幌エルプラザ1階にある情報センターでは市民活動に関連した書籍・DVDの貸し出しなどを行っています。今回は情報センターにある本の中から「これから市民活動をはじめたい!」という方にお勧めの本をご紹介します。

情報センター

開館時間:9:00～20:00

(貸出は19:45まで)

お問い合わせ:011-728-1223

HP:http://www.danijo.sl-plaza.jp/jh

「はじめよう! ひろげよう! NPO法人」

熊谷 則一[ほか]/著 中央経済社 2012.5[10A0 ク]



平成24年4月に改正されたNPO法に対応した法人設立ガイド本。質問に答える形で書かれており、設立以外にも運営や解散などの場面で役立つことができます。今回の改正で利用しやすくなった認定NPO法人制度も詳しく解説されています。

『ゼロからはじめる社会起業』

炭谷 俊樹/著 日本能率協会マネジメントセンター 2010.12[10A0 ス]



最近では、社会問題への関心も高まり「社会起業」「ソーシャルビジネス」という言葉もよく聞かれるようになりました。本書は、社会問題の解決に興味のある方が、起業をするためにどのような行動をとればよいか、どのようにプランを立てていけばいいのかが、事例を交えながら書かれています。